

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【公開番号】特開2010-220850(P2010-220850A)

【公開日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-040

【出願番号】特願2009-72043(P2009-72043)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月14日(2012.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

制御基板と、当該制御基板を収容する基板ボックスとを備えた遊技機であって、

前記基板ボックスは、

合成樹脂製の第1構成部材及び第2構成部材からなるとともに、

前記第1構成部材に取付固定された金属製の第1係合部材と、前記第2構成部材に取付固定された金属製の第2係合部材とを備え、

当該両係合部材が係合することにより、前記第1構成部材と前記第2構成部材とが連結状態となるとともに、その内部に当該両係合部材が配置された状態となることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

制御基板と、当該制御基板を収容する基板ボックスとを備えた遊技機であって、

前記基板ボックスは、

合成樹脂製の第1構成部材及び第2構成部材からなり、

前記第1構成部材は、前記制御基板を収容するための第1本体部と、当該第1本体部の外側に突出形成されかつ内側に連通した中空の第1連結部とを備え、

前記第2構成部材は、前記制御基板を収容するための第2本体部と、当該第2本体部から突出形成された第2連結部とを備え、

前記第1構成部材と前記第2構成部材とを組付けるにあたり、前記第2連結部が前記第1本体部の内側から前記第1連結部の内部に挿し込まれ、当該第1連結部の内部に取付固定された金属製の第1係合部材と、前記第2連結部に取付固定された金属製の第2係合部材とが係合することにより、前記第1構成部材と前記第2構成部材とが連結状態となるとともに、その内部に当該両係合部材が配置された状態となることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

前記第1係合部材を取付固定するための第1固定手段と、

前記第2係合部材を取付固定するための第2固定手段とを備え、

前記第1係合部材及び前記第2係合部材が係合した状態において、前記第1固定手段及び前記第2固定手段の取外し方向への動きをそれぞれ規制する取外し阻止手段を備えていることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。